シリーズ 赤ちゃんうまれて えがったなぁ

今回は、堀内の
荒川（あらかわ） 勇樹（ゆうき）さん・静花（しずか）さんの
お子さんの陽葵（ひまり）ちゃん(9ヶ月)です。
皆さんよろしくお願いします。

♥名前の由来は何ですか？
太陽のように明るく、暖かくヒマワリのように明るい方を向いて元気に育ってほしいと思い、名付けました。

♥舟形町での育児はどうですか？
子供やママが参加できるイベントが多くて良いと思います。

♥舟形町のいいところ・改善してほしいところは？
子育て、保育にとても力を入れていると思います。
国道13号付近だけでなく、子供が遊べる場所や、商業施設が増えてくれたら嬉しいです。

♥舟形町に望むことはありますか？
除雪機を持っていない、使えない方や、家の周りに雪を捨てる場所が無いなど、除雪での悩み解消など。
みんなが暮らしやすい町づくりを期待しています。

【お願い】「えがったなぁ」に出てみませんか。
舟形町に嫁いでこられたお嫁さん・お婿さん、その他「えがったなぁ」に出てみたい方を募集します。
（連絡先）舟形町議会事務局 ☎32−0030

声

皆さんの声を掲載する欄です。議会に対するご意見やご要望等、どうぞお気軽にお寄せくださるようお待ちしています。

私は、11月で2年になる理容店を西堀で営んでおります。

物価が高騰している中ですが、髪の毛はスッキリしたい人はほとんどだと思います。スッキリしたくても高ければ切る事もできないし、誰でも気軽に来てもらえたらなあと低価格で頑張らせてもらっています。

舟形町は、商工会と役場の方でも連携がなっていて、開業する時も力になってもらいました。自分が生まれた町で開業できたことは舟形町だからだと思って感謝しています。

私が子供の頃は、近所の大人からも育てもらったと思える位、声をかけ合ったり活気があったと思います。その舟形町は、人口が減り、どうすれば人口が増えるのか、昔のように活気が戻ればなと思う事は簡単ですが、ひとりの町民として一緒に考えていきたいと思います。

子供から年配まで住みやすい町づくりができますように。

髙橋（たかはし） 里美（さとみ）さん
（西堀）

（議会より）
議会としても、人口減少対策にもっと力を入れていくようにしたいと思います。

編集後記

7月1日には小国川でアユ釣りが解禁になりましたが梅雨入りの遅れもあり、前日の大雨で小国川が増水し、待望で早朝から訪れた方や前日から宿泊されていた釣り人は残念そうに川を眺める姿がありました。

その雨により農家にとってもアユにとっても恵みの雨になったのではないでしょうか。

今年は天然物のアユの遡上が多いらしく、調査釣りでは型が良いとのことで釣果に期待されるようです。しかしながら8日、最上中心に7月では最大の大雨に見舞われ河川増水により、公園や県道に影響をもたらしました。世界的にも異常気象の影響が懸念されていますが、自然災害のない年であることを願うばかりです。

（叶内 昌樹 記）

●発行 舟形町議会
●編集 議会広報常任委員会

〒999-4601 山形県最上郡舟形町舟形263番地
電話(0233)32-2111(代表)

発行責任者
議長 斎藤 好彦

議会広報常任委員会
委員長 荒澤 広光
副委員長 小国 浩文
委員 伊藤 欽一
委員 叶内 昌樹
委員 伊藤 廣好